



南戸塚中だより

令和3年度 第3号
令和3年6月16日発行
学校長 赤堀 貴
電話 871-7611



梅雨もいいかな

梅雨=雨の日というイメージがあり、梅雨は嫌われがちですが、梅雨に毎日雨が降るわけでもありません。もし雲一つない日が早くから続いたら、夏至は6月21日頃ですから、7月の陽射しがもう燦燦としていることになります。梅雨には紫陽花や菖蒲などの涼しげな花を楽しむこともできます。梅雨もいいかなって思います。

梅雨もいいかなと思うもう一つの理由は、2004年10月公開の映画『いま、会いにゆきます』との出会いです。映画館へ同じ映画を二度観に行ったのは、これが初めてでした。この年の夏、たまたま家族で明野のひまわり畑(山梨県北杜市)を訪れ、その素晴らしい景色に感動しました。そこで映画のロケが翌日から行われるので立ち入り禁止になるという予告看板がありました。そんなこともあり、この映画を観てみようと思ったのです。物語は、「雨とともに訪れた6週間の奇蹟」ということで、梅雨の間だけ亡くなった妻が戻ってくるというもの。この物語と出会って以来、梅雨もいいかなって思うようになりました。



5月の体育大会前後は雨の日が多かったので、既に梅雨入りしていたのではという気もしていますが、関東は6月14日に平年より1週間遅い梅雨入りと発表されたようです。中学生の元気な姿には梅雨に負けないパワーを感じます。今週は中間テストがあります。テスト勉強もパワー全開で頑張りましょう。



学校のチャイム

毎日聞いている学校のチャイム「キーンコーンカーンコーン」。授業終わりのチャイムは待ち遠しく、「あと何秒・・・」と心の中でカウントダウンしてしまいませんか。

このチャイムのメロディ、元の曲は何だろうと思ったことはありませんか。

18世紀のイギリス・ケンブリッジ大学内の教会「グレート・セント・メアリー教会」の鐘がルーツのようです。

作曲者については諸説あるようですが、この大学にいた、当時まだ10代の音楽家ウィリアム・クロッチ(William Crotch/1775-1847)が作曲したとする説が有力なようです。なお、メロディの由来については、1742年に作曲されたヘンデル『メサイア』

裏面へ

タイトル上のメッセージ

“I was born to love you”というタイトルの歌の一部です。「私はあなたを愛するために生まれた」という強烈なタイトル文です。You are the one for me.は「あなたは私にとってたったひとつ」ということ。恋愛の場面なら「俺には君しかいない」でしょうが、親の子への愛情も同じでしょう。誰かに You are the one for me.と言われることはなかなかないと思いますが、みんなたった一人の大切な存在です。そしてあなたにも You are the one for me.と思うようになる You がきっと現れることでしょう。自分を大切に、未来を大切にしてくださいね。

第3部の楽曲がアレンジされた可能性を指摘する説もあります。

その後、1859年、ロンドンのウェストミンスター宮殿にある時計塔ビッグ・ベンがこのメロディを使って時を告げる鐘を鳴らし始め、『ウェストミンスターの鐘』と命名され、現在でも奏で続けられています。

日本の小中学校のチャイムへ導入されたのは戦後の1950年代。1956年(昭和31年)、東京都大田区立大森第四中学校が最初にこのメロディを採用し、その後、全国へ普及し今日に至っているそうです。

体育大会で活躍する姿

5月20日は絶好の体育大会日和となり、予定通り実施することができました。全力で競技に参加する姿だけでなく、見学時に友達を応援する姿がとてもよく、素晴らしい体育大会でした。実行委員長と各学年生徒の感想をお読みください。

体育大会実行委員長

今年の体育大会は昨年より準備期間が短い中、無事に開催することができました。今回の体育大会を通じて、私は改めて仲間の大切さを実感することができました。体育大会が盛り上がり、心から楽しめたのは仲間の協力があったからです。仲間への応援や励ましの声、自分のクラスや学年だけではなく、他学年への応援などがありました。これから先仲間と協力する場面が多くあり、助け合っていかなければなりません。そのためには、「仲間を大切にすること」が大切だと私は思います。3年生は、今の仲間と過ごせる時間が限られているので、残りの時間を大切に過ごしてほしいです。体育大会で学んだことを、これからの活動にも活かしてほしいと思っています。体育大会お疲れ様でした。

競技が終わった後、勝っても負けても拍手していたことが心に残りました。拍手をするのはあたりまえかもしれないけれど、素直にがんばった人をたたえられるのはすごく良いことだと思います。そして、その拍手に負けないうらい声を出して応援していて完璧とまではいかないけれど、楽しく体育大会をつくりあげることができました。



体育大会では、みんなが優勝を目指して頑張っていて良かったと思います。特に良かったのは応援です。自分のクラスはもちろん、他学年の人を応援していたところが印象に残りました。人は応援されることで「頑張る気持ち」が強くなるはずですよ。その応援が、僕の耳にはよく聞こえていました。今回の体育大会を通して改めて、応援することは大切だ、ということを感じました。

クラスの一人一人がみんなで頑張ろうという気持ちを持っていることが応援に出ていると思う。そして、その気持ちを持つことで団結力が生まれ、最終的に優勝という結果がついてきたのだと思う。特に全員リレーで仲間を応援しているとき、大縄をみんなで跳びながら声を出して回数を数えているとき、一番団結できていて楽しいと感じることができた。

また、全員が自分のためだけでなく、仲間のためにも思い活動することで、とても強い団結力を生むことができるということが分かった。これから、クラスでも学年全体でも協力して活動しなければならない場面がたくさん出てくると思うが、そこで一人一人が誰かのために動くことを考えて自分もそうすることで、一致団結していくことができると思った。



お願い：中学校給食利用の際は、お箸を持参ください。